

市報



春日市

かすみ5.161

健康と文化の
公 市 都 春 日

春のクリーン作戦



この作戦は各地の区の区長の指揮により一斉に開始します。当日は、ぜひ家族で参加して親子のスキンシップをはかってください。

龟谷市長も運動PRのタスキをかけて市内を巡回し、参加者を激励します。

市内の環境をよくするため、街路などに散乱している空きかん・空きびんの回収運動を五月十八日、午前八時から実施します。この運動は、地域内の浄化はもとより空きかん・空きびんを拾うことにより「投げ捨て防止」など各自のモラルの高揚を訴えるために行うもので、今年は「家庭の日」に行いますので、皆さんのお参加をお願いします。

五月十八日(家庭の日)に実施!

第三日曜日 小雨決行



協力団体名

後援

共主
催 催

春日市環境衛生組合連合会

春日市

春日市教育委員会

春日市商工会

春日市市区長会

春日市町内公民館連絡協議会

春日市子供会育成会連絡協議会

春日市婦人団体連絡協議会

春日市生活学級

春日市中学校父母教師会連絡協議会

春日市青少年育成市民会議

春日市スポーツ少年団

春日市商工会青年部

春日市トイ・ガールズカウト連絡協議会

61年度 施政方針 (要旨)

みんなさんの
一ノ木にこだわって

都市基盤の整備

私は、「市民と一緒に歩む行政」、「開かれた行政」を行政運営の指標として今までまい進してまいりました。

本年度は、私が市政を担当して二期目の仕上げの年であり、第二次基本計画が発足する年でもあります。

より市民の方々と一緒に行政運営を進めます。そのため、市政モニター、広報レポーターを設置し、多様化するニーズに積極的に対応していくことを考えております。

国においては、昨年に引き続き行政改革、財政改革および教育改革を緊急課題として推進しており、本市においても国の補助率の引き下げにより約二億一千万円相当額の一般財源が影響を受ける見込みであり、きびしい財政状況の下、増大する行政需要に対応するため、減債基金、公共施設等整備基金から総額七億三千五百万円を捻りながら、限られた財源を重点的かつ効率的に運用してまいりたいと考えております。

行政事務の能率化、簡素合理化に努め、市政全般の均衡ある発展と住民の福祉の向上に努めています。

— 上白水南部の 土地区画整理事業に着手 —

よりよい住宅環境をつくることが、土地区画整理事業の目的であり、上白水南部地域の測量、仮換地計画などに着手し、昭和六十五年完了に向けて努力したいと思います。

春日土地地区画整理事業は、現在約九十五パーセントと事業が進み、道路舗装と石積み工事の最終段階に入っています。NHK放送所架線路地を含めた須坂南周辺地区の区画整理については、基礎調査をもとに関係者や住民のご意見などを聞きながら、進めていきたいと思います。



街路

— 下白水変則交差点の改良 —

旧下白水公民館前の変則交差点は、長年問題点となっていましたが、交通渋滞と事故防止のため、改良工事を行い安全な道路交通を確保したいと思います。

白水大池南側から春日高校前に通じる幹線道路（現人橋乙金線）と国鉄鹿児島本線との立体交差事業は、残る車道部分により七月リ七月に完成する予定であります。

また、千歳町の国鉄踏切から春日公園東側に通じる道路（春日原上大利線）については、国鉄鹿児島本線に沿って車道の改良工事を行い、大土居交差点から一の谷の寺田池に通じる道路（長浜太宰府線）については道路用地を確保するため、代替用地造成を含めて金塚池付近を整備していく予定です。

いただき、親子のふれあいの花も咲かせていただきたいと思います。

— 各小中学校で 緑化事業 —

花いっぱい運動を実施 —

市民の方々と一緒に花と緑のあふれるまちにするため、各小中学校、各公民館、道路、公園などを中心として植栽事業や花いっぱい運動を実施し、特に学校においては子どもたちが自然に接する機会と育てる喜びを持っていたらよう努力します。

家庭におかれてもこの花いっぱい運動に参加していきます。

水とみどりの公園整備

「溜池保全条例」で

快適な環境保全 —

市内に点在する二十八の溜池の環境保全を行い、将来の市民へ水とみどりの調和した自然環境を維持するため、「溜池保全条例」を四月から施行し、さらに「溜池保全審査会」を設け、関係地権者や市民の方々のご理解を得て、溜池の乱開発や水質汚濁を防止してまいりたいと思います。



体のサッカー競技が行われるため、この準備として用地の取得を行うとともに、園路など一ヘクタールを整備します。

また、これに併せ中の島約〇・五ヘクタールの用地取得を行い、総合公園として整備を進めます。

— 水害の解消に努力 —

水害の解消を図るため、計画的に排水路の整備を推進しておりますが、本年度も引き続き防衛施設周辺対策事業として岡本交差点付近（小倉排水路）、春日原小学校前（春日原下排水路）および春日公園ラグビー場前（春日排水路）および行います。

社会福祉の充実

— 成人病の予防対策の充実に向けて —

成人病の増加で予防対策が重要な問題になっております。このため、本市健康管理センター、地区公民館などを利用して気軽に相談や受診ができるよう体制を整え、さらに医師会や医療機関と協力してがん検診、一日人間ドックを実施し、市民の健康管理のお手伝いをしたいと思います。

— 母子家庭の親子のふれあいを —

今日、母子家庭世帯が大幅に増加しております。母子家庭では、経済的な問題、児童の養育などさまざまな問題を抱えていることが多く、母子家庭が明るく、健康的で安定した生活が営まれることが大切であります。

母子家庭の母親相互のコミュニティおよび母子のふれあいを深めるため、母子家庭レクリエーションを促進するとともに指導、援助をしてまいります。昭和六十五年に白水大池公園で福岡県盲人点字地図を贈与し、さらに昨年に引き続き手

話講習会、聴力障害者福祉電話（ミニーファックス）などを設置し、障害者の方々の日常生活がより便利になるようお手伝いをしてまいりたいと思いま



高齢者医療費 助成制度を堅持

長年社会のために貢献された老人の方々の健康保持のため、市独自の高齢者医療費助成制度を堅持し、また六ヶ月以上無診療の老人に対する記念品の贈呈を本年度も実施します。

市民の方々に健康の大切さを知つていただき、日々の健康管理に努め、医療費の抑制に協力していただきますようお願いします。

教育文化の向上

— 春日野中学校を新設 —

本市の児童、生徒は年々増加しております。春日東中学校を母体校とする本市第五番目の中学校として昭和六十二年度開校を目指して春日公園区に本年度春日野中学校の建設に着手します。さるに、春日西中学校に柔道場を新設するなど学校施設の充実に努め、学習環境がさらに向上するよう整備を図ります。

— 「家庭の日」は 親子のふれあいから —

毎月第三日曜日を「家庭の日」として提唱していますが、本年度はさらに定着できるよう、公共施設の利用を再検討し、市民の方々が家庭でのふれあいの機会を多く持つていただくよう努力したいと思います。

青少年に節度と自覚を持たせ、また地域の方々



とのふれあいを深めるため、「福宅チャイム」を設置したいと思います。

また、社会教育団体の活動が活発化している状況を踏まえ、それぞの団体と協調を図り交流を深めるため、連絡室を設置します。

— 自然とのふれあいを求めて —

青少年が自然と親しみながら、共同生活を通して健康と安全の学習、友だちづくりや社会的協調性を身につける場としての野外活動施設は、関係団体と協議しながら設置できるよう努力いたします。

— 須玖永田遺跡 さらに調査 —



昨年、弥生時代後期の工房跡が発見され、全国

的に注目されている須玖永田遺跡の周辺地区および公共施設用地の発掘調査をします。

また、天神山の特別史跡水城跡は市民の方々に親しまれる史跡公園として利用していただけるよう計画的に整備します。

行政運営に当たつて

本市の実情にあつた行政改革を進めるため、「行政改革推進委員会」を設置し、市民の方々と一緒にとなって効率的な行政運営を目指したいと考えています。

昨年、「新庁舎位置選考審議会」が発足しましたが、本年はこの答申をもとに庁舎の位置決定を慎重に行いたいと考えておりますので、皆様のご理解とご協力を願っています。

春日市
杜白水の申塔

下白水の申塔

2

りますが、五輪塔を形どった線刻や字型が同型ですので、同一時期に同一石工によって造られたものと考えられます。

毎日お参りする神社の境内にお移ししたら、元の所に戻りたかといわれたお地蔵様はどうしても場所を移って貰わないと困るのでお願いしたら、移りと

うなかといわれ、再度御願いしたら仕方なかたいといわれて移られた觀音さま、或いは家中に入りたかといわれた仏様など、お払いをお願いして

動かさなければさわりがあることがあります。この点広く大衆に接していらした庚申様は気軽にお移りになられたかもしれません。

市では、昭和六十一年度から六十五年度までの施策をしめす第二次基本計画を策定し、新しく春日市総合計画書として発刊しました。

「健康と文化の公園都市」をスローガンにして、「二十一世紀へ向けた基盤整備のための『人づくり』を基調として人間性豊かな公園都市を目指しています。

旧下白水村には六ヶ所に庚申塔がありますが、その内四基は猿田彦、二基は庚申尊となっています。いづれももとは道の三叉路にあつたといわれていますので、道祖神や惡疫を防ぐ疫の神と考えられますが、農家にとつては作神様

として現在でも田植後に苗をあげて豊作を祈つておられるようです。

江戸時代には庚申の日にはいろいろと禁忌もあったようですが、現在は全く忘れられています。

一部一六〇円で本庁の市民課・東支所に置いています。

（四月一日付）

六基の場所は、浦ノ原の戸渡さん宅前に猿田彦大神（高さ一六〇cm）ゴミ焼却場前の道の橋ノ木の井上さん宅入口に猿田彦明神（明神号はここだけです）大土居旧村道の木ズミモチの木の下に猿田彦大神、横棟の井上さん宅前に猿田彦尊（土台より高さ一六八cm・巾七三cmで春日市内最大）があります。庚申尊は淨雲寺門前と昇町八幡宮石段横にあ

りますが、家に祀られている神様や仏様には勧かせません。

不信心になるといけないので、

（四月一日付）

▽税務課市民税係長永島幸治（収納係長）▽土地整備課地理係長山野哲介（市民税係長）▽取納課取納係長岩瀬恵一（地理係長）▽建設課維持係長武末信治（街路公園係長）▽市民課記録整備係長原英賢（維持係長）▽都市計画課街路公園係長城後静夫（街路公園係主任）▽選舉管理委員

春日市郷土史研究会

原口健吾



明日の春日市をつくる

春日市総合計画書

実費でおわけします

市長藤昌之（社会体育課長）

田中萬司（財政課長）▽福祉課長高壽一（新序舍準備室長）▽老人福祉センター所長白水

邦宗（福祉課長）▽建設課長白水嗣秋（土地整備課長）▽土地整備課長松元利重（建設課長）▽社会体育課長兼中央公民館長職務代行兼文化会

館長藤昌之（社会体育課長）

同和問題

啓発キャンペー

—4—

現実の差別には
どのようなものが
あるでしょうか

——教育について——

現在、私たちの社会では、
教育は国民の権利であるとし
て憲法にうたわれています。

そして、教育を本当の意味
で国民の権利とし、平等に教
育をうけるために、教科書の
無償配付などの諸制度が実施
されています。

市民のみなさん
どうお考えになりますか？

できる以前においては、生活
水準が低い部落では、学校に
子どもをかよわせるのは、経
済的に容易なことではありませんでした。

このため、子どもが学校に
行けないことが多い、また、

幸いに通学できても、学校で
の冷たい仕打ち、いじめなど
どもが多かったのです。

そのことが、子どもたちの
足を学校から遠ざける原因に
なってきました。

このようなことは、同和対
策事業の進展、同和教育によ
る人権意識の浸透により、現

在ではかなり改善され、また
高校・大学への進学率も、ま
だ一般地区の水準にはお
よびませんが、ある程度改善
されつつあります。

しかし、現在でも同和地
区の人に対して実質的に就職
の門戸を閉ざす企業の多いこ
とは、同和地区的子どもたち
の学業への意欲をしばしば奪
っている実情があります。

気をつけたい親の態度

—家庭の日キャンペーン⑤—

家族のチームワークが大切。三者三様の態度をとつたと
子どもをとりまく大人が、一 したら、いったい子どもは
つの方向を持つてスクランブルを
組んで対応していく。それが
“しつけ”の大切な出発点で
だれに従つたらよいのでしょうか。
す。

帰宅時間を例にとると、お
父さんは門限を九時、お母さ
んは七時、おばあちゃんは無
理に決めなくて……と。

こんなことにならないよう
家族みんなで話し合いをし、

納得のいくルールとしてお互
いが約束を守るよう心掛けな
ければなりません。



新消防車に交代！

春日市消防団本部分団（義
原三郎分団長）の消防車が十
七年経過して老朽化したため

新しく買い替えられました。

この消防車は、風水害時に

も活用できる特殊装置（強力
ウインチ）、発電機能をもつ
大型投光器、モニター付自動
揚水装置などをそなえた最新

月二十九日に行われました。

式に参加した本部団員一同
喜びとともに、今後の活躍を

誓っていました。

お知らせ

九州青年の船
団員募集

訪問先 中華人民共和国（上海・蘇州・天津・北京）
 日程 八月二十一日（木）～九月十三日（土）（十四日間）
 費用 七万三千円

応募資格 日本国籍を有し、
 四月一日現在満二十歳以上
 未満の男女

募集期間 五月二十四日まで
 問い合わせ先 市社会教育課
 青少年係

ところ 市文化会館
 会費 千円
 主催 青年茶道教室

※ 詳しいことは、文化会館

身体障害者などの巡回相談実施

日時 五月十五日（木）午前十時～午後二時三十分
 場所 大野城市総合福祉センター
 タイ ロ（五七二）七〇〇

研修地 沖縄県
 期日 八月二十五日（木）～六日（金）
 宿泊一回を実施します。

募集人員 百二十人

※ 事前研修を日帰りで二回、
 身体障害者、戦傷病者、肢
 体不自由児の巡回相談を実施
 します。

上二十八歳未満の男女
 （班長は二十七歳以上三十五歳未満の男女）
 問い合わせ先 市社会教育課
 青少年係

小学生一百人・中学生二十人
 参加費用（諸経費は除く）
 小学生 五万三千円
 中学生 五万七千五百円

申し込み方法
 申し込み書に返信用封筒
 をそえて事務局へ提出して
 ください。

第一次試験日 六月一日（木）午前八時三十分～午後五時
 採用予定人員 大卒者四十名
 受付期間 四月十五日～五月十四日

場所 天神ビル十一階 特別
 ホール

問い合わせ先 福岡県警察本部
 警務課任用係（福岡市博多区東公園7の7）
 ロ（六二二）〇七〇〇

でんわ

○市役所・教育委員会	501-1131
○市役所東支所	581-1257
○スポーツセンター	571-3234
○老人福祉センター（ナギの木苑）	595-0513
○児童センター	573-2431
○文化会館	501-5005
○中央公民館（健康管理センター）	581-1211
○春日那珂川水道企業団	571-7001
○春日大野消防署	571-1191

この夏
 沖縄の空と海を体験
 してみませんか？

※ 耳鼻咽喉科および眼科は
 予備検査をしますので、午
 前中に来場ください。

関すること。





定期演奏会
(第四音楽隊)

春日郡河川水道企業団では、
水道水を有効に利用していくため、
パッキンの無料取
替え、水栓の取替え（材料費
は利用者負担）などを実施いたします。

バッキン・水栓を
無料で取替え

四

スペシャルサウンドイ
ンプレス・パレード

行事 音楽隊演奏、ラフマニノフ

午前十時—十二時
アラモのアラス

土地に関する次のようないふるいについてお尋ねの場合は、
氨基にちりでござります。

「白鳥の湖」ほか

問い合わせ先 第十九普通科
連隊 広報班 ☎ (五九)
一一〇一〇内線四四八

午後一時—三時
希望のクラスを選べます。

きや算算値するとき▽担保にするとき▽相続するとき▽交換するとき▽その他

内線 四五六
入場整理券は主要プレイ

九州電力では、超人電氣教
婦人電氣教室生集

り二丁目 電気ビル新館
二階 九州電力 福岡営業所サニービスセンター

劇隊三十周年

記念行事

対象 婦人ならどなたでも

不動産鑑定士による
無料相談

申込先 福岡県県民相談室
（65）1234

十周年記念行事が行われます。
当団は、午前九時から午後
三時まで、自由に駐とん地に
出入りできます。

定員 三百名（五クラス）

「産婦人科専門の「不動産鑑定士」による無料相談を始めます。

は従来とおり弁護士による
無料法律相談を実施します。

木曜日は献血デー

(五月・六月)



本日は献血デー。

最寄りの会場で、献血にご協力ください。献血者全員に血液検査サービスを行い、結果をお知らせします。

受付時間

- 午前十時～十二時
- 午後一時～二時三十分

(献血推進協議会)
(衛生課)

胃の集団検診

(衛生課)

人は無料となりますので、
その証明書を提示ください

受診上の注意 検診前日は、
夕食を控えめにし、消化
の悪いものや夜食はとら
ない。当日は、朝食（水
やお茶を含む）を絶対に
とらない。

宝満山峰入りと

護摩たき

五月十一日(日) 午前九時

よ

う。

新緑の五月、ホラ貝を吹き
ながら宝満山に峰入り（登山）
する山伏の行列に参加しませ
んか。参加者には「入峰の証」

料金 千円（生活保護世帯お
よび市民税非課税世帯の
します）

料金 千円（生活保護世帯お
よび市民税非課税世帯の
します）

午前九時～十一時

五月二十五日(日) 午前十
時三十分

よ

う。

○大護摩たきと火渡り
○かまど神社集合

福岡県筑紫保健所

日程

五月十三日～十六日、
二十一日～二十四日、
二十七日～二十九日、
三十一日

受付時間 午前九時～十一時

場所 市民スポーツセンター

対象者 40代・50代・60代の人

には、地区別に個人通知

します

会場	日程
春日小学校	5月1日(木)
春日北小学校	5月8日(木)
春日原小学校	5月15日(木) (午前のみ)
天神山小学校	5月22日(木) (午前のみ)
春日東小学校	5月29日(木)
春日南小学校	6月5日(木)
春日西小学校	6月12日(木)
須玖小学校	6月19日(木)
春日市役所	6月26日(木)

これから食中毒の
シリーズになります
皆さん健康に注意しましょう

1. 食品は衛生的な店舗から。

加工食品は表示をよくみて買いましょう。

2. 調理前、用後は必ず石けん、消毒薬等で手を洗いましょう。

3. 下痢している時や、手指に化膿菌がある時、調理に従事しますと食中毒の原因になりますから手を洗いましょう。

4. まな板やふきんはよく洗い、常に乾燥させて使いましょう。

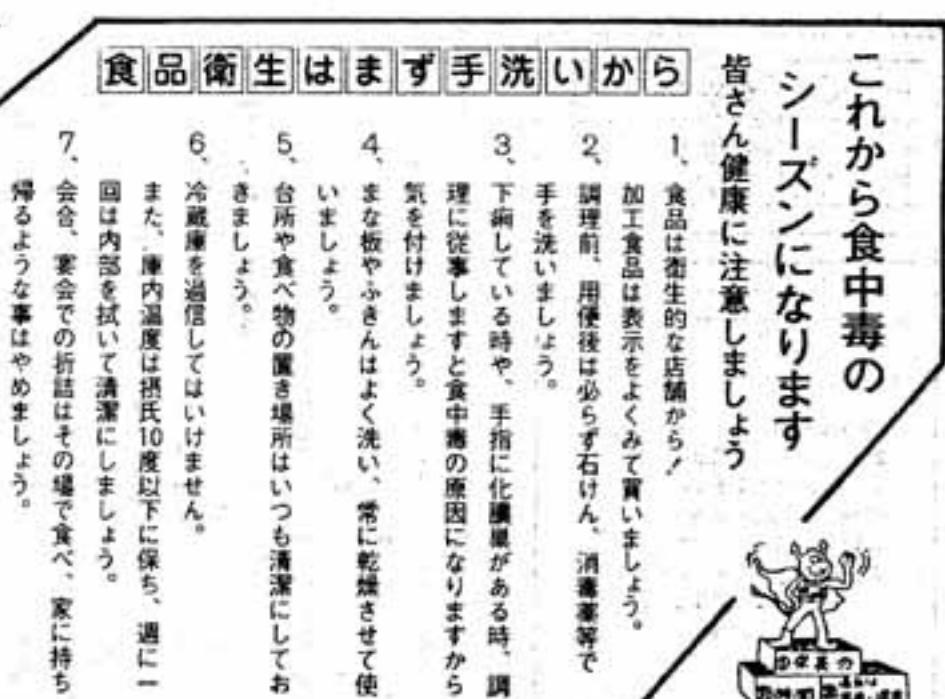
5. 台所や食べ物の置き場所はいつも清潔にしておきましょう。

6. 冷蔵庫を過信してはいけません。

また、庫内温度は摺氏10度以下に保ち、週に一回は内部を拭いて清潔にしましょう。

7. 会合、宴会での折詰はその場で食べ、家に持ち帰るような事はやめましょう。

8. ねずみ、はえ、こきぶりは徹底的に駆除しましょ。





市の人口

總人口 76,305人
 男 37,969人
 女 38,336人
 世帯数 25,678世帯
 (4月1日現在)

国民年金保険料………5月分
市営住宅使用料………5月分
保育所保護者負担金…5月分

雜記



みのある市報をつくりたいと思ひますので市民のみなさんのご協力をお願いします。



1(木)	献血	10:00~12:00 13:00~15:30 (春日小学校)
2(金)	母子健康手帳交付 妊娠教室(1回目)	9:15~ 9:30(健康管理センター) 13:15~13:30(健康管理センター) 不用大引き取り 9:40まで(衛生課)
3(土)	憲法記念日	
4(日)	第11回少年ソフトボール大会	9:00~ (市民スポーツセンター)
5(月)	子どものがん検診	
6(火)	狂犬病予防注射・犬の登録	(11ページ参照)
7(水)	狂犬病予防注射・犬の登録	(11ページ参照)
8(木)	献血	10:00~12:00 13:00~15:30 (春日北小学校)
9(金)	母子健康手帳交付 妊娠教室(2回目)	9:15~ 9:30(健康管理センター) 13:15~13:30(健康管理センター) 不用大引き取り 9:40まで(衛生課)
10(土)		
11(日)	市民健康相談	10:00~15:00 (衛生課)
12(月)	胃がん検診	9:00~11:00 (市民スポーツセンター) ~16日 1歳6ヶ月健診 (文化会館) 昭和58年10月生まれ対象
13(火)		
14(水)		
15(木)	献血	10:00~12:00 (春日原小学校)
16(金)	母子健康手帳交付 妊娠教室(3回目)	9:15~ 9:30(健康管理センター) 13:15~13:30(健康管理センター) 不用大引き取り 9:40まで(衛生課)
17(土)		
18(日)	献血	10:00~12:00 (天神山小学校)
19(月)		
20(火)		
21(水)	胃がん検診 乳児健診 (文化会館)	9:00~11:00 (市民スポーツセンター) ~24日 昭和61年1月生まれ対象
22(木)	献血	10:00~12:00 (天神山小学校)
23(金)	母子健康手帳交付 献血	9:15~ 9:30 (健康管理センター) 不用大引き取り 9:40まで (衛生課)
24(土)		
25(日)		
26(月)		
27(火)	胃がん検診 乳幼児相談	9:00~11:00 (市民スポーツセンター) 13:30~15:00 (健康管理センター)
28(水)	3歳児健診 (文化会館)	昭和58年4月生まれ対象
29(木)	胃がん検診 献血	9:00~11:00 (市民スポーツセンター) ~31日 10:00~12:00・13:00~15:30 (春日原小学校)
30(金)	献血	不用大引き取り 9:40まで (衛生課)
31(土)		